

2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 1 月 25 日作成)

小委員会名	プロジェクトマネジメント小委員会		主 査 名：山崎 雄介 就任年月：2009 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築社会システム委員会		委員長名：安藤 正雄 主 査 名：
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2013 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	プロジェクト運営の信頼性を確立することを可能とする建築プロジェクトのマネジメントの枠組みとあり方を検討する。 1. 多様なプロジェクト方式における、参画主体の役割・責任の割り当てを中心としたマネジメント実践事例の収集と適用されている方法・枠組みの抽出 2. 上記のマネジメントに関して国内外で実践または提案されている手法や理論的枠組、支援ツールなどに関する情報・資料の収集		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	山崎雄介 (清水建設)、小栗新 (Arup Japan)、安藤正雄 (千葉大学)、浦江真人 (東洋大学)、金山裕介 (新本鉄エンジニアリング)、楠山登喜雄 (フタバエンジニアリング)、齋藤隆司 (日本郵政)、中岡一郎 (大和ハウス工業)、西野加奈子 (建築・住宅国際機構)、肥田景明 (日本設計)、平野吉信 (広島大学)、古阪秀三 (京都大学)、村田達志 (山下ピー・エム・コンサルタンツ)		
設置 WG (WG 名：目的)	無		
2012 年度予算	60,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv. aij. or. jp/keizai/pm/	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 国際建設プロジェクト・建設事業における課題分析：日・中・欧・米の比較 2. 手法・理論的枠組、支援ツール等の検討：レジリエンス、リスク管理手法の調査 3. わが国企業の国際建設プロジェクトにおける課題分析と対応策の検討：ワークショップの開催と提案書のとりまとめ
委員会活動の問題点・課題	1. 業種間・国際比較分析の実施：異業種・海外のプロジェクトマネジメント研究者との共同研究 2. 若手研究者の育成：大学で利用できる参考資料の作成と学生が参加できる課題の検討